

## 平成28年度 芸術科（音楽Ⅰ） シラバス

教科名	芸術科	科目名	音楽Ⅰ	単位数	2単位	担当者	金城 圭子
学科	理数科・国際英語科	1学年	使用教科書	MOUSA（教育芸術社）	副教材	Music Note	

### 1 学習の到達目標

- 1, 音楽を愛好し、音や音楽に対する興味・関心を高める。
- 2, 感性を高め、音楽の良さや美しさを感じ取って、創造的な音楽活動の工夫ができる。
- 3, 自己のイメージを表現するための技能を身につけ、それを生かして創造的に表現することができる。
- 4, 多様な音楽に対する理解を深め、創造的に鑑賞することができる。

### 2 学習の計画

月	題材名	時数	目標	主な教材	評価の観点
4	音楽科オリエンテーション 正しい発声法を身につけ楽しく歌おう	6	姿勢や呼吸法、発声法に気をつけて、楽曲の特徴を感じ取り、イメージをもって歌う。	・校歌・翼を下さい ・青い珊瑚礁・なごり雪 ・最新ヒットソングの中から 数曲	姿勢や身体の使い方、呼吸法等に着目し、発音に気をつけ、音楽表現に結びつけて歌う。(学習プリント・観察・聴取)
5	表現を工夫しながらハンドベルを演奏し、合奏を楽しもう  楽典Ⅰ	6	ハンドベルの音色や奏法の特徴を生かして演奏する。合奏に通して合わせる楽しさを味わわせ、歌いながら演奏する。  楽語・反復記号・音名等	・エーデルワイス  ・Do Re Mi ・威風堂々 ・ Music Note 使用	ハンドベルの特徴を理解し、基本的な奏法を身につけ合奏する。(学習プリント・観察・実技課題進捗状況)  <b>※中間テスト</b> (校歌を暗譜で歌う)
6	世界の音楽に親しもう 文化的・歴史的背景を理解して世界の音楽を鑑賞しよう	8	イタリア語・ドイツ語・中国語等の楽曲を歌う。 バロックを中心に西洋音楽史を学び楽曲を鑑賞する。 作曲家と作品	・O sole mio ・野バラ バロック・古典・ロマン派の曲より Music Note 使用	西洋音楽史に興味関心を持ち、音楽史を理解する。  (学習プリント)
7 8	楽典Ⅱ キーボード演奏に取り組もう	6 2	リズムと拍子・臨時記号・音階・音程・運指について ピアノの仕組みを構造から理解し、キーボード演奏に活かそう。簡単な演奏楽曲を演奏する。	Music Note 使用  ・聖者の行進 ・オーラリー ・愛がすべて ・キセキ	<b>※期末考査（ペーパーテスト）</b>  (学習プリント・実技課題進捗状況)
9	創作  ラテン音楽やジャズに親しみ、リズム感を高めよう	8	7音・12音を使ってグループで創作をする。 ラテン音楽やジャズの仕組みや特徴を理解してする。 歴史的背景や表現の特徴を理解する。	・8小節のメロディを創り発表する。 ・情熱大陸 ・When the saint go marching in  Music Note 使用	(学習プリント・観察・聴取)  リズムや強弱など、ラテン音楽やジャズを作っている要素や奏法について理解する。打楽器の基本奏法を身につける。  (学習プリント・実技課題進捗状況)

10	表現を工夫しながら合唱する喜びを味わおう 合唱コンクールに向けて取り組もう	8	歌詞の内容や楽曲の曲想（旋律の動き・強弱・言葉と音のつながり）を理解し、主体的な音楽表現の喜びを味わう。	三部合唱に取り組む 各クラスの選曲による楽曲（三部合唱・四部合唱に取り組む	歌詞の意味や曲想を感じ取り、イメージを持って合唱することができる。 (歌のテスト)
11	発表を通して表現力と鑑賞力を身につけよう	8	これまでの音楽活動の体験をもとに、グループ活動を通して個性豊かな表現を目指すとともに、主体的な活動を促進させる	クリスマスソング 各グループの選曲	楽曲の気分を感じ取り、それにふさわしい歌唱表現をしているか 楽器の音色や組み合わせなど表現の特徴を感じ取る。
12	クラスコンサートに取り組もう	6	自分たちの音楽表現を発表するとともに、他のグループの演奏を鑑賞し、音楽活動の楽しさを味わう。	各グループによる発表コンサート	真剣に友人の演奏を聴き、自分の演奏に活かしている。 (相互評価表) <b>※期末考査 (ペーパーテスト)</b>
1	日本音楽に親しもう 和楽器（三線）を体験しよう	6	楽曲を通して、作曲家と歴史について学ぶ。 沖縄音楽の歴史を知り、三線を演奏する。	・春の海・初段 ・安波節 ・島人の宝 ・安里屋ユンタ ・島唄	三線の基本奏法を身につけ、音色の特徴や歴史を学び、弾き歌いができる。(学習プリント・実技課題進捗状況)
2	オペラやミュージカルに親しもう アンサンブルを楽しもう	6	基本奏法を身につけ合奏による豊かな表現を目指すとともに、アンサンブルによる表現の喜びを味わう。	「フィガロの結婚」 ・ホール・ニューワールド ・オブラディ オブラダ	ビデオ鑑賞 (ワークシート) グループで協力して積極的に音楽作りに取り組む (学習プリント・実技進捗状況)
3	音楽を通して生き方を考えよう 一年間のまとめ	4	音楽が人々の生活にどのように関わりあっているか、さまざまな視点から再考する。	・人間ドキュメントより 「心の音を奏でたい」	音楽を学んだ事が、今後の人生でどのように活かされるか、考えよう (学習プリント)

### 3 課題・提出物等

毎時間の授業で「音楽学習の記録」書いて提出します。表現領域では実技試験があり、個々のレベルで習熟していくよう配慮しますので、集中して課題に取り組み、最低限必要な実技レベルに到達できるよう努力して下さい。鑑賞領域では、学習プリントの内容が定期考査で出題されますので、授業を良く聞いて正確に学習プリントに記入しておく必要があります。

### 4 評価規準・評価方法

関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱楽器・創作・鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚しどのように音楽を作るか、表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、創造的に表現している	音楽を形作っている要素を知覚しそれらの働きを感受しながら楽曲を解釈し音楽に対する理解をめる
授業態度 学習の取り組み状況 (観察・聴取) 学習プリント作成状況	学習の取り組み状況 (観察・聴取)	実技課題進捗状況(実技テスト) 学習の取り組み状況 (観察・聴取)	学習プリント 定期考査

評価は、学習の取り組み状況、実技、学習プリント、定期考査、授業態度等を総合的に判断して決定します。